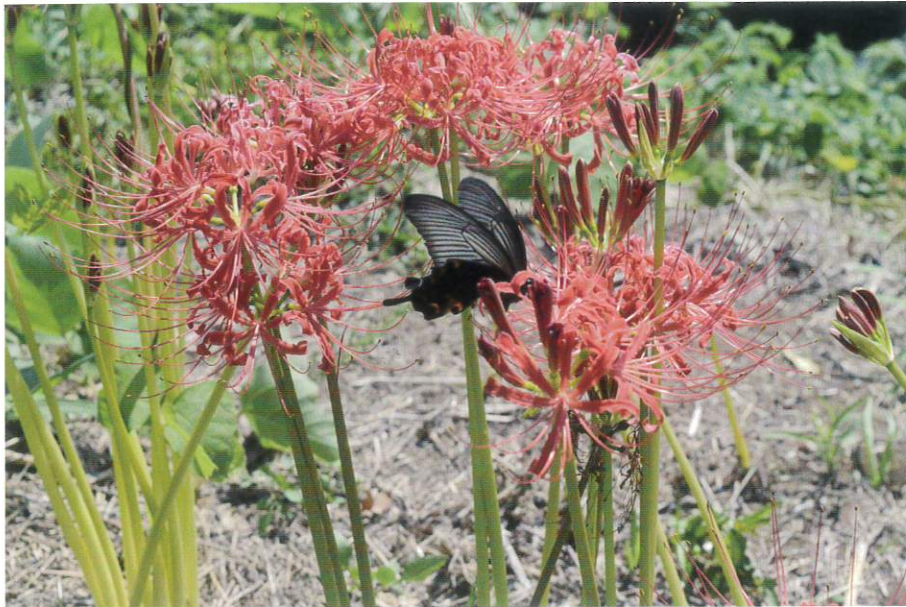


<h1 style="font-size: 2em;">更生保護 かなざわ</h1>	横浜市金沢保護司会	
	発行人	露 木 育 夫
	編集人	中 山 賢 治
	事務局	金沢区社会福祉協議会内
	電話	045 - 788 - 6080
印刷所	山 陽 印 刷 (株)	



藤沢市小出川の彼岸花  
(広報部会撮影)



## 皆様とともに明るい社会をめざして

金沢区更生保護協会長(金沢区長) 齋藤 真美 奈

金沢保護司会の皆様には、日頃から、犯罪や非行をした人の更生に向けたご支援や様々な啓発活動を通じて、犯罪や非行のない明るい社会をつくるためにご尽力されていることに深い敬意と感謝を申し上げます。

犯罪や非行のない安全安心な社会の実現は、誰もが願っていることですが、残念ながら毎日のように様々な事件が報道されています。国の再犯防止推進白書によれば、刑法犯で検挙された人の約半数が再犯者であり、過ちを犯した人を排除・孤立させるのではなく、地域社会で受け入れ、復帰を支えていくことや、温かな見守りが大変重要です。

保護司の皆様は、「社会を明るくする運動」街頭キャンペーンの実施、小学校での薬物乱用防止教室の開催など様々な世代への啓発の

ほか、各地域における地区大会やミニ集会も活発に開催いただいております。心からお礼申し上げます。こうした活動が、犯罪や非行を防止し、地域で見守り支え合う風土を醸成し、罪を犯してしまった方や様々な生きづらさを抱えた方が安心して暮らすことのできる社会につながっていると考えます。

金沢区では第4期地域福祉保健計画「金沢ささえあいプラン」において、「誰もがお互いを尊重し共に支えあう地域へ」というテーマを掲げ、様々な立場や背景のある方への理解を深め、互いに見守り、助け合う地域社会の実現を目指しています。これからも地域の皆様とともに、明るい社会をつくるために取り組んでいきますので、変わらぬお力添えをお願いします。金沢保護司会の益々のご発展と皆様のご活躍をご祈念申し上げます。

# “社会を明るくする運動”

## 第1回 金沢区大会

『犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ』

日時：7月7日(日) 午後1時30分～午後4時

場所：金沢公会堂（金沢区泥亀2-9-1）

【第1部】 講演

講師：渡辺元智 氏（横浜高校野球部元監督）

『愛情が人を動かす』

～高校野球50年を振り返る～

【第2部】 アトラクション

横浜創学館高等学校チアダンス部による演技

ロビーでは横浜刑務所の製品販売及び更生保護女性会による菓子等の販売を実施。



### 「愛情が人を動かす」

金沢区民生委員児童委員協議会会長 寺木好子

「社会を明るくする運動 第1回金沢区大会」開催おめでとうございます。渡辺元智元監督が心からの声を飾らずにお話して下さったことが、私だけでなく多くの方の心に響いたのではないのでしょうか。

まず最初に「不易と流行」という言葉を発せられました。時代と共に世の中が変化していったとしても、変わらないもの、変えてはいけないもの、それは「愛情」だと何度も話されていました。自身のつらかった生い立ちから「親を幸せにしたい」「日本のチームにしたい」その一心で日本一厳しい練習を实践されました。鉄拳制裁による指導や、伊豆大島での逃げることのできない合宿等、当時の生徒た

ちの目には鬼と映ったかもしれません。しかし、怪我をした仲間を山から背負って下りてきたり、エラーから逃げないで涙を流して謝ってきた、その生徒が直後にツーランホームランを打ったり、生徒たちの行動が監督の心を動かします。監督は気付きました。根性よりも愛情だと。

「子どもひとりが育つには村がひとつ必要だ」という言葉があります。いろいろな立場の人が愛のある行動で、親子を丸ごと受け入れてあげる地域にしていかなければなりません。金沢区の子どもたちのため、できることから実践していくことが、犯罪のない明るい社会につながっていくのだと思います。

### 「社会を明るくする運動 第1回金沢区大会」に参加して

金沢区更生保護女性会副会長 真鍋政代

7月7日金沢公会堂で、「社会を明るくする運動第1回金沢区大会」が開催されました。今回は、横浜高等学校野球部元監督の、渡辺元智氏による「愛情が人を動かす」～高校野球50年を振り返る～と題して、講演をして頂きました。

冒頭に、青少年の育成に関わってきたことは大変光栄ですと話され、昭和の時代20代の頃から50年間、一つの道を全うできたことは幸せだった。50年

を振り返りながら話させて頂くと、体験を交え話してくださいました。

全国制覇に届く膨大な構想を練らなくてはならなかった。

勝つ為に！勝つ為に！しかし、中々勝てない。そんな状況に逡巡する。何故勝てないのか気づかない。ある時、愛情がないから心を開かないのだ。勝つ為に必死になってついて来てくれているのに、愛情が届

いていない事に気付かされる。それからは、健康管理、怪我をしない様に見届ける。楽しく好きな様にやらせる。夢を与える。そして、夢見た全国制覇を達成した。

その後同期会をした。

一人の選手が一度も来ない。心残りだ。長生きして彼との再会を果たしたいと話されました。

人間関係が希薄になっている昨今に、大事なお話だと思いました。多くの人達が、この様な意識になっていけば、美しい人間協和の素晴らしい社会になっていけるのではないのでしょうか。

本日は、大変貴重なお話をありがとうございました。

## 「社会を明るくする運動 第1回金沢区大会」に参加して

金沢保護司会副会長 外川 真由美

5年に一度開催される事になった「金沢区大会」の第1回目が、7月7日金沢公会堂で行われました。当日は、かなりの猛暑にもかかわらず公会堂がほほいっばいになるほどの盛況でした。会場には薬物乱用防止パネル、舞台の両端には社会を明るくする運動のバナースタンドが展示され、更生保護キャラクター「ホゴちゃん、サラちゃん」も目立っていました。横浜刑務所からは、刑務所製品の販売があり、私も、有名なパスタやブルースティック（固形石鹸）、便箋や封筒を買いました。高品質で使い易いものばかりです。

来賓として横浜保護観察所長、金沢警察署長、金沢区町内会連合会長が臨席され、実行委員長（金沢保護司会長）、主催者（金沢区長）挨拶の後、横浜保護観察所長からは更生保護の役割など、金沢警察署長からは犯罪の現状などのお話がありました。

大会は二部構成。第一部の横浜高校野球部の元監督渡辺元智氏の講演では、長い監督生活の中で、無名の学校が日本一になるための厳しい練習と子ども達に愛情を注ぐ監督の姿をエピソード等も交えてお話され、興味深いものでした。質問もいくつか出てあっという間に時間が経ちました。

一転、第二部では、横浜創学館高等学校チアダンス部「スパークル」による若さ溢れるパフォーマンスが会場を沸かせ、一体感が生まれました。競技会で優秀な成績を収め、今年区民栄誉賞も受賞している団体です。

雰囲気最高潮の中、終了しました。準備段階から、保護司会、更女会も全力で取り組み、区社会福祉協議会や区役所の皆様が一丸となって活躍、連携の重要性を再認識しました。



渡辺元監督の講演



横浜創学館高等学校のチアダンス部演技



受付風景



横浜刑務所の売店



更生保護女性会の売店

尚、本大会は下記の団体により実施されました。

主催：金沢区更生保護協会 / 金沢保護司会 / 金沢区更生保護女性会

協力：社会福祉法人横浜市金沢区社会福祉協議会

後援：金沢区役所

# 第74回“社会を明るくする運動”

6月27日(木)、金沢区役所にて金沢保護司会露木会長より齋藤金沢区長に内閣総理大臣メッセージが手渡され、今年度の社明がスタートいたしました。

各地区社協におきましても各種啓発イベントが開催されますので、皆様奮ってご参加お願いいたします。



総理大臣メッセージを齋藤区長（前列右から3人目）に伝達



金沢文庫駅西口



金沢八景駅前



富岡第三（7月20日）



金沢シーサイドタウン（7月27日、28日）

令和6年度地区別社明大会 実施状況	
(8月13日現在)	
富岡第三	7月20日 実施済み
金沢シーサイドタウン	7月27日、28日 実施済み
六浦西	9月7日
能見台	10月5日
六浦	10月12日
金沢中部	10月26日
金沢南部	11月3日
六浦東	11月10日

## トピックス

### 公園に違法「アツミゲシ」が自生

金沢保護司会長 露木 育夫

5月連休の後半に、元保護司の方から電話があり、「近所の公園に違法なケシらしき花が自生して咲いているのですが・・・」との電話があり、我々保護司としても明確に違法なケシの花とは特定が難しいので、まずは、警察に連絡するようにお話ししました。金沢警察署の迅速な対応で、現地を見てもらい、「ア

ツミゲシ」であることが判明しました。この「アツミゲシ」は、公園の奥まった所と道路との境目に自生していました。その後、早々に関係機関と連携して、速やかに除草作業をして頂きました。皆様もチョット気を付けて公園などの周囲の草花を見て頂ければと思います。



栽培等が禁止の「アツミゲシ」  
資料：東京都健康安全研究センター



公園に自生の「アツミゲシ」

## 編集後記

7月7日に金沢公会堂で社会を明るくする運動の第1回金沢区大会が実施され、多くの皆様に参加を頂き、金沢区における更生保護の新たなページが開かれました。犯罪や非行のない地域社会づくりのため、自分自身で何が出来るか一緒に考えてみましょう。次は5年後の開催となりますが、皆様と共に更に充実した大会となる事を願っています。

### 編集委員

- 中山 賢治・合田 直子・井上 登
- 三上 章彦・福井 宏・寺木 博